

金沢錦丘で6年間を過ごした先輩たちからのメッセージ！

沢口 羽菜

早稲田大学
教育学部国語国文学科

金沢錦丘中学校は、ただ中高一貫で高校受験が無い学校ということではなく、中学生のうちに高校生が大学受験や自己実現のために切磋琢磨している様子を身近に見ることができる、理想的な中高のつながりを実践している学校だと思います。私自身も高校に上がっていった先輩との交流を通じて早い段階で具体的に大学受験を意識し準備することができました。授業内での大学調べや修学旅行での東大訪問や職場訪問も自分の将来を考える手がかりになりました。錦丘中学校は生徒が自分の将来にしっかりと向き合える最良の環境であったと思います。

熊田 大晃

北海道大学
工学部環境社会工学科

私は大学受験を通して集中力の大切さを学びました。受験生となる前に集中力をつけることが必要だと感じました。私は錦中で野球部に所属していましたが、その時養った体力、忍耐力は高校生活、受験に活かされましたし、この先も大切になると思います。中学校では部活も始まり、忙しくなるとは思いますが何より中学校での生活を楽しんでほしいと思います。ぜひ錦丘での6年を充実したものにしてください。応援しています！

貞廣 佳子

金沢大学
医薬保健学域医学類

私が志望校に合格できたのは金沢錦丘中学校での授業と先生方のサポートがあったからです。錦丘中学校ではコミュニケーション能力を身につけるための授業が沢山あります。この授業があったからこそ、入試におけるグループ討論において焦ることなく対応することができました。また、中高一貫校であるため、先生方が早期から大学受験への意識を高めてくださり、学習の習慣の大切さを学ぶことができました。錦丘中学校の3年間は私の合格の秘訣です！

荒瀬 友希

東京大学
文科三類

私が錦丘中学校に入ってよかったと思うことのひとつは、中学生の頃から大学というものを考える機会があったことです。高校生と共に部活動や行事に取り組むことがよくあり、高校生がとても身近な存在でした。同じ校舎に高校生がいるため、廊下で受験勉強をしている高校3年生の姿を見かけることも日常茶飯事です。また中学3年生の頃には修学旅行で東京へ行き、東京大学の本郷キャンパスの中を歩いたり、構内の博物館などを見学したりしました。中学3年生の当時の私にとっては大学というのはだいぶ先のことに思われ、あまり実感が湧きませんでした。今振り返ると、中学生のときから自分のキャリアを考える機会が豊富にあったことは、非常に恵まれていたと思います。皆さんの中には、将来の夢がある人も、まだ見つかっていない人もいます。将来の夢がある人はそれを叶えるために必要なことを自分で考え、実行に移してってください。夢がまだ見つからない人は、焦る必要は全くありません。自分の興味があること、好きなことを大切にしてください。

新藤 里彩

大阪大学
文学部人文学科

錦丘中学校では、中高6年間を通して計画に沿って学習を進められるので、夢の実現に向け、自分なりのペースで着実に力をつけられます。また、どの授業でも生徒の自主的な姿勢が尊重されているため、学力はもちろんのこと思考力や表現力、積極性までも十分に養うことができます。そして、高校生を身近に感じられるという中高一貫校ならではの環境も、中学生の頃の私にとっては大きな刺激となり、おかげで早くから大学受験を意識し準備できました。

湊 千真

金沢大学
医薬保健学域薬学類

金沢錦丘中学校の最大の特徴は6年間一貫して同じ友人と濃密な人間関係を構築することができることだと思います。このことは学習や部活動においてもとても効果的で、友人と切磋琢磨しながら、双方がレベルアップできます。また、高校受験が無いことを活かし、高校の授業を一部先取りできるので、より早く大学受験に向けた勉強をスタートすることができます。